■オプション

キッチンモニター PSY-20

厨房からカードリーダーライターの稼働状況をチェックできます。

●外形寸法：100(W)×50(D)×143(H)mm

メニューキーボード YPSP-11-MN

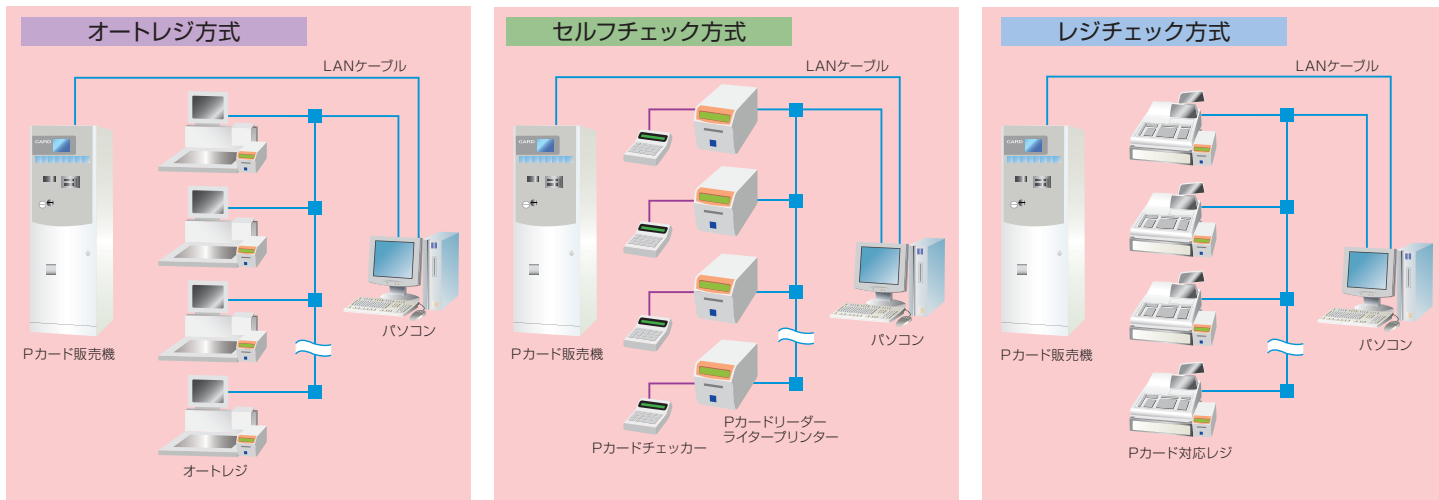
厨房側でキッチンモニターとして、利用者側で複数メニュー用の決済端末として利用できます。

●外形寸法：130(W)×60(D)×130(H)mm

■システム構成機種

＜パソコンによる集計システム＞

オートレジ方式

セルフチェック方式

レジチェック方式

◎オートレジ方式、セルフチェック方式、レジチェック方式のフレキシブルなシステム構成も可能です。

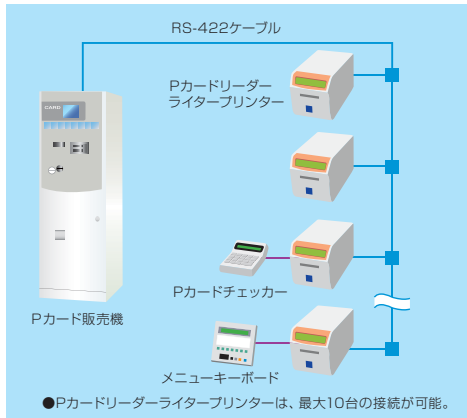
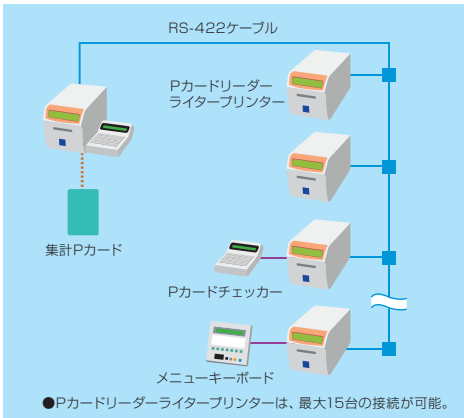
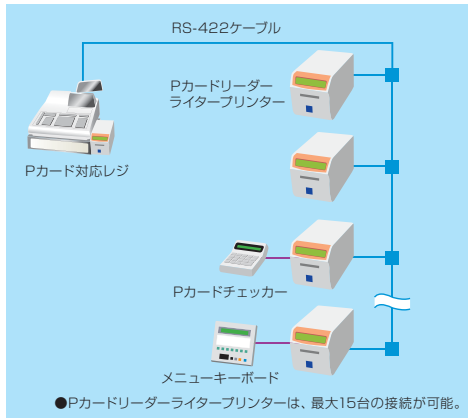
＜Pカード販売機による集計システム＞

●Pカードリーダーライタープリンターは、最大10台の接続が可能。

＜Pカードリーダーライタープリンターによる集計システム＞

●Pカードリーダーライタープリンターは、最大15台の接続が可能。

＜Pカード対応レジによる集計システム＞

●Pカードリーダーライタープリンターは、最大15台の接続が可能。

安心してご使用いただくために
- ●自動販売機の正面には必ず連絡先と管理者名を記入した自動販売機統一ステッカーをお貼りください。
- ●設置に際しては、道路法や道路交通法、消防法、食品衛生法、電気事業法などを順守してください。
- ●JIS規格や業界自主基準に準拠した設置をしてください。
- ●単相100V±10V、電気容量15A以上の電源で必ず専用コンセントをご使用ください。
- ●設置には、アースを必ず接続してください。
- ●定期的に点検いただき安全にご使用ください。

管理者名
連絡先住所
連絡先電話番号
自動販売機統一ステッカー

※「Pカード」は、グローリー製プリペイドカードの名称です。
※カタログ掲載の製品写真は、警告・注意シールなどを省略している場合があります。
※製品の仕様・デザインの一部を予告なく変更することがあります。
※偽造・変造通貨及び外国通貨の使用に関しては、一切補償いたしかねます。
※印刷により、実際の色と異なる場合があります。
※ご使用の際は、取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくご使用ください。

GLORY We Secure the Future
思いをかなえる 技術で見つめる 確かな未来

グローリー株式会社

本　　社
〒670-8567 兵庫県姫路市下手野1-3-1　TEL(079)297-3131(代表)

自動サービス機器営業統括部 自販機営業部
〒101-8977 東京都千代田区外神田4-14-1 秋葉原UDX　TEL(03)5207-3061(代表)

東北支店(022)291-5480　東海支店(052)872-3381　中四国支店(082)261-0430
東日本支店(048)654-8601　近畿支店(06)6202-0047　九州支店(092)451-0351
首都圏支店(03)5804-2560

北海道グローリー株式会社

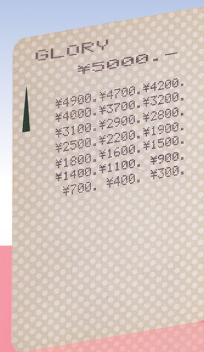
本　　社 〒060-0013 札幌市中央区北13条西17-1-45　TEL(011)707-4111(代表)

旭川支店(0166)24-5111

グローリーサービス株式会社

本　　社 〒530-0057 大阪市北区曽根崎1-2-6(新宇治電ビル)　TEL(06)6363-4784(代表)

このカタログの記載内容は、2012年11月現在のものです。　DG 832 Q KN 1112 SU

GLORY

Pカード社員食堂システム

製品情報や導入事例をご紹介。
詳しくはwebで！
グローリーの社員食堂システム　検索

5タイプの精算方式とカード販売から売上管理の自動化までをカバー。多くの社員食堂にご採用いただいている、その実績が信頼の証しです。

Pcard

カード販売

Pカードの新規発行、追加チャージ、カード更新、残高精算を行います。

◎カラー液晶ディスプレーで操作手順をガイダンス。

◎紙幣・硬貨に加え、IDカードでも購入が可能。

Pカード販売機
PSV-210S2・A2・B2

PSV-210S2
[リライトPカード対応]

PSV-210A2
[サーマルPカード対応]

PSV-210B2
[PET製・紙製Pカード対応]

●外形寸法：500(W)×490(D)×1,570(H)mm　●消費電力：定格(最大)約170W

導入メリット

- スピーディーな精算で混雑緩和
- 限られた人員での低コスト運営
- プリペイドカード精算で、現金管理業務が削減
- 集中管理による迅速な締め上げ作業

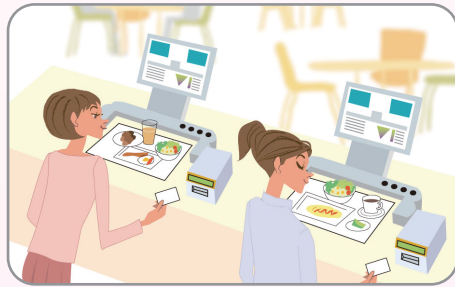
事務管理

リーダーライターの売上データなどをオフィスのパソコンで集中管理。各種管理業務の合理化が図れます。

◎メニュー価格の設定・変更。
◎売上データの収集・集計の自動化。
◎メニューごとの売れ行き状況の把握により、ムダのない食材仕入れと的確なメニュー戦略を支援。

精算方式

1 オートレジ方式

先進のICタグによる管理でレジを無人化

皿や丼など食器の底につけたICタグにデータを登録。利用者が食器を載せたトレーをオートレジに置くと、メニューの合計金額を自動計算し表示します。セット割引にも対応し、レジコーナーの完全無人化を実現します。

◎トレーを置いてから合計金額表示まで、約1秒の高速読み取りでスピーディーな精算を実現。

◎食事バランスガイドやレーダーチャート表示をもとに、カロリーや塩分摂取量などを日々管理できます。

社員食堂向けオートレジスター
PSA シリーズ

ICタグにて登録・管理された最大999種のメニューに対応。

●外形寸法：880(W)×620(D)×1,245(H)mm(テーブル高さを含む)
●消費電力：定格(最大)115/115W

ICタグ
ICタグに食器ごとのデータを登録し、食器底面に取り付けて使用します。登録データの設定・変更はパソコンで管理。また、ICタグは食器を繰り返し洗っても外れません。

2 セルフチェック方式

メニューごとに利用者自身でその場精算

ひとつのメニューに1台、リーダーライターを設置。メニューごとに利用者自身で精算を行う方式です。食堂へのレジの設置が不要になります。

◎現金や食券の授受を不要にしたスマートスタイル。
◎レジ係が要らず、人件費が削減できます。

Pカードリーダーライタープリンター PSP-300/80

メニュー・代金・カード残高に加え、メニューのカロリーなどをディスプレーに表示。LAN接続で集計業務の効率化にも応えます。

PSP-300
[リライト・サーマルPカード対応]

PSP-80
[PET製・紙製Pカード対応]

●外形寸法：[PSP-300] 130(W)×260(D)×155(H)mm
[PSP-80] 130(W)×270(D)×170(H)mm
●消費電力：[PSP-300]定格(最大)30W　[PSP-80]定格(最大)30W

3 レジチェック方式

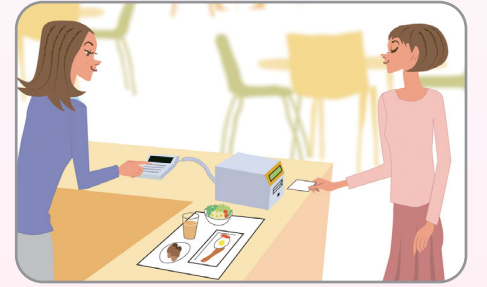
Pカードと現金の併用が可能

リーダーライターをPOSレジに接続して運用。Pカードでのレジ精算を可能にする方式です。ワンタッチメニューキーの登録により、簡単・スピーディーなレジ精算を実現します。

◎レジでのPカード対応で利用者の利便性を向上。
◎社員はPカード精算で、一時的なご利用の方には現金精算で、利用者の精算ニーズに合わせられます。

※接続可能なレジ機種については弊社セールススタッフにお問い合わせください。

4 簡易レジチェック方式

レジ係による精算

専用キーボードと接続し、コンパクトな簡易レジを構築。

◎精算コーナー用のコンパクトシステム。
◎17メニューワンタッチ入力方式、または任意金額のテンキー入力タイプ(売れ筋7メニューはFキー対応)の2種類の設定に対応。

Pカードチェッカー
PSP-300+YPSP-10-IP
[リライト・サーマルPカード対応]

[専用キーボード YPSP-10-IP]
●外形寸法：130(W)×209(D)×65(H)mm

5 オーダーごとに調理する 食券方式

食券方式を併用する場合におすすめの券売機です。

◎Pカード及び現金での購入に対応(併用可能)。
◎カード利用か現金利用かで販売価格の設定が可能。

Pカード対応券売機 VT-G10シリーズ

●外形寸法：650(W)×300(D)×1,600(H)mm(突起部を除く)
●消費電力：定格(最大)242/236W(50/60Hz)